

サロン・ド・K 令和7年4月例会案内

近年には珍しく、大雪被害などがあった寒い初春でした。これは、温暖化によって北極の気温が上昇し、そのため寒気団が南下したから、だそうです。これ、ロジック通っています？

さて、次回のサロンは、

4月20日（日） am 10:30 ～

ナレッジサロン（Tel:06-6372-6427, グランフロント大阪・北館7F）にて

一般社団法人日本図書設計家協会

ブックデザイナー

濱崎 実幸 先生 による

「装丁という仕事」

です。村上理事のご尽力で実現します。届いたメールには「いま出版はグーテンベルク以来といわれる革命期にあります。電子書籍との汎用性を考慮し、より二次元的表現に収束させていくのか、そこでは無用な、五感に訴える「紙の本」にごだわっていくのか、装丁家も大きな岐路に立たされています。この講演では後者を選び、紙が綴じられた本でなければ伝わらない着想を限られたコストで実現するため装丁家が——日々重ねている工夫——あがく様子をいくつかの仕事を通して具体的に紹介します」とあります。当サロンでも初めての、他所では聞けないテーマで、非常に楽しみです。ご期待ください。

それではまたサロンで逢いましょう。先月83歳にもなった私に、今年8月の日本補体学会でのシンポジストとしての講演依頼が届きました。体調管理や講演内容などが心配、一方で、断れば緊張が緩み、ボケが加速される心配、ここが考えどころです。

SALONSALONSALONSA
AL ALONSA AL
LO LONS SALO
ON ON NSALON
NS ONSALONS
SA SA ALOHSA
AL ALON NSAL
LO LONSAL LO
ONSAALONSALON

令和7年3月21日

北村 肇



★ 今月の言葉 ★

嫉まれるがいい。憎まれるがいい。幸福もまた無傷ではない。— 谷川俊太郎 —